

第31回 地域の声委員会の概要について

平成26年4月21日に開催した地域の声委員会では、平成25年度第4四半期に皆さまからいただいた声について、しっかりと分析するとともに、今後の広報活動等に反映できるよう検討しました。

皆さまからいただいた声を真摯に受け止め、発電所の安全対策を着実に進めるとともに、迅速かつ正確な情報公開について努めてまいります。



地域とともに

東京電力

柏崎刈羽原子力発電所

地域の皆さまから、480件の“声”をいただきました

(平成25年度第4四半期)

発電所に直接電話をいただいた声、当社社員による地域訪問活動の際にいただいた声、発電所見学会の際にいただいた声、広報誌「ニュースアトム」などの添付ハガキによる声など、多くのご意見・ご要望をいただきました。

【いただいた主な声】

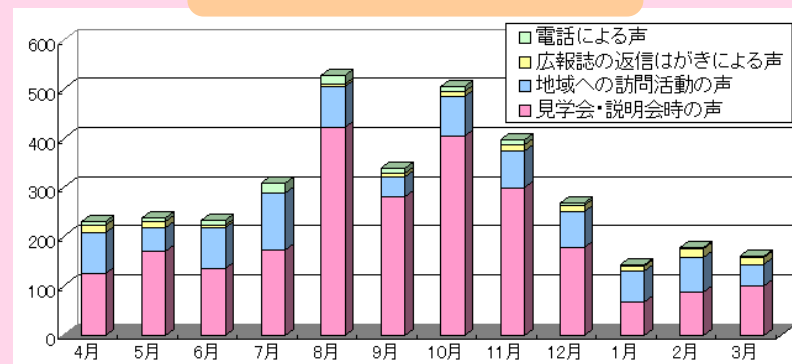
- ・設備などのハード面と訓練などのソフト面の対策が充実してきている。最後は人だと思うので、引き続き頑張ってほしい。
- ・大型重機の操作は、慣れが大事。訓練を引き続き行ってほしい。
- ・津波や地震への対策は理解できたが、海や空からのテロや戦争による破壊が不安。
- ・規制委員会の断層追加調査指示については、しっかり調査し、安全安心につなげてほしい。
- ・災害への対策はやりすぎるということはない。何重にも対策を重ねてほしい。
- ・安全対策映像により、対策がよく理解できた。訓練の音声が入るともっと臨場感が出ると思う。
(発電所HP映像ページ：<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/info/tohoku/movie-j.html>)

【今後の活動方針】

いただいた声をもとに、引き続き、下記の点に取り組んでまいります。

- 真摯な「広聴」を実施してまいります。
- 丁寧な訪問活動を実施してまいります。
- サービスホールにおける説明会や見学会を継続して開催していきます。
- 地元地域の方からの声を収集し、地域の方々のご不安の解消に取り組んでまいります。
- 皆さまからいただいた声は、引き続き、所長以下発電所内と本店で共有し、発電所運営に活かしてまいります。

いただいた声の件数
(平成25年4月～平成26年3月)



皆さまからいただいた声を今後の広報活動等に役立ててまいります。